

6 福薬業発第 4 9 7 号
令和 7 年 2 月 2 8 日

各地区薬剤師会会長 殿

公益社団法人福岡県薬剤師会
常務理事 原口 恵子

日本薬剤師会雑誌の完全電子化に向けた対応「日薬雑誌アプリ」の
運用開始について

平素より本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、日本薬剤師会より別添のとおり連絡がありましたのでお知らせいたします。

ご多忙とは存じますが、貴会会員へのご周知方よろしくお願い申し上げます。

日薬発第304号
令和7年2月27日

都道府県薬剤師会会長 殿

日本薬剤師会
会長 岩月 進
(会長印省略)

日本薬剤師会雑誌の完全電子化に向けた対応

「日薬雑誌アプリ」の運用開始について

平素より本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、日頃より「日本薬剤師会雑誌」をご購読いただき、誠にありがとうございます。おかげさまで、本誌は昭和24年（1949年）より発刊を続け、多くの皆さまにご活用いただきながら現在まで成長してまいりました。そのような中、近年のデジタル社会の進展に鑑み、本誌を電子的に活用するために、令和7年4月より、本誌のデジタルコンテンツを配信する「日薬雑誌アプリ」（以下、アプリ）の運用を開始することといたしました。これによりスマートフォンなどの端末を利用して、手元で手軽に最新号からバックナンバーまでいつでも閲覧ができ、必要な記事を検索することなどが可能になります。本アプリの運用には、「Poste(ポステ)」^{※1}を利用いたします。なお、本会ホームページ（会員向けページ）でこれまで閲覧が可能でありました「日薬雑誌電子書籍」^{※2}も継続いたします。

また一方で、昨今の物価高騰や人件費・郵送費の上昇などの影響により、紙の冊子の発行にかかる費用が大幅に増加する状況となっております。

つきましては、本年4月のアプリ稼働後は、9月号まで紙の冊子も発行し、翌10月号より、会員全員の皆さまへの紙の冊子の郵送を原則として終了いたします。10月号以降も紙の冊子を希望される方からのお申し込みを、令和7年7月頃より受け付ける準備（詳細は追ってご案内）を進めておりますが、紙の冊子の郵送は令和8年3月号の発送をもって完全に終了いたします。

会員の皆さまには、別紙の「お知らせ」等を用いて、日本薬剤師会雑誌4月号～9月号（計6回）にてご案内し、日薬ホームページ等でも案内を進めてまいります。

今後もさらに、より有用かつ最新の情報をお届けできるよう誌面の充実に努めてまいりますので、この度のアプリの導入、紙の冊子の廃止に向けた対応について、何卒ご理解いただきますよう、貴会会員への周知につきましてご高配のほどよろしくお願いいたします。

※1 「Poste(ポステ)」のインストール方法や仕様は、別紙「ご利用ガイド」をご参照ください。

※2 現在、本会ホームページ（会員向けページ）の「日薬雑誌電子書籍」は印刷できないように制限をかけていますが、本年4月からは利便性向上のため制限を解除し、印刷を可能にいたします。

【参考】今後の予定

令和7年									令和8年			
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月～
「日業雑誌アプリ」運用開始												
全会員への紙冊子郵送 令和7年9月号まで						原則終了						
			紙冊子郵送の希望受付 令和7年7月～令和8年1月まで									
						希望者への紙冊子郵送 令和8年3月号まで						完全終了

「日薬雑誌アプリ」の運用開始について

平素より本会の事業へのご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

会員の皆さまにおかれては、「日本薬剤師会雑誌」をご購読いただき、誠にありがとうございます。

おかげさまで、本誌は、昭和24年より発刊を続け、多くの皆さまにご活用いただきながら、現在まで成長してまいりました。そのような中、近年のデジタル社会の進展に鑑み、**令和7年4月より**、本誌のデジタルコンテンツを配信する「日薬雑誌アプリ」（以下、アプリ）の運用を開始することにいたしました。スマートフォンなどの端末を利用して、手で手軽に最新号から多くのバックナンバーまでいつでも閲覧ができ、必要な記事を検索することなどが可能になります。本アプリの運用には「Poste（ポステ）」を利用いたします。アプリのインストール方法や具体的な仕様は次頁「ご利用ガイド」をご確認ください。

なお、本会ホームページ（会員向けページ）でこれまで閲覧が可能でありました「日薬雑誌電子書籍」も継続いたします。

「日薬雑誌アプリ」ご活用のメリット

- **日薬雑誌の掲載のお知らせ**：「プッシュ通知」で最新号の掲載通知の受信が可能です。
- **閲覧までのタイムラグ解消**：日薬雑誌の発刊後、すぐにお手元のスマートフォンやタブレットなどからご覧いただけます。
- **検索機能の充実**：必要な情報を簡単に、スムーズにお探しいただけます。
- **保管場所の節約**：冊子の保管スペースが不要となり、より便利に管理いただけます。
- **環境への配慮**：紙資源を削減し、地球に優しい取り組みとして、SDGsにも貢献します。

また、昨今の物価高騰や人件費・郵送費の上昇などの影響により、紙の冊子の発行にかかる費用が大幅に増加する状況となっております。

つきましては、本年4月のアプリ稼働後の予定として、9月号まで紙の冊子も発行し、**翌10月号より**、会員全員の皆さまへの**紙の冊子の郵送を原則として終了**させていただくこととなりました。10月号以降も紙の冊子を希望される方については、令和7年7月頃より申込みを受け付ける準備を進めておりますが、**紙の冊子の郵送は令和8年3月号の発送をもって完全に終了**とさせていただきます。受付方法等、詳細は追ってご案内いたします。

【今後の予定】

令和7年									令和8年				
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月～	
「日薬雑誌アプリ」運用開始													
全会員への紙冊子郵送 令和7年9月号まで						原則終了							
			紙冊子郵送の希望受付 令和7年7月～令和8年1月まで										
									希望者への紙冊子郵送 令和8年3月号まで				完全終了

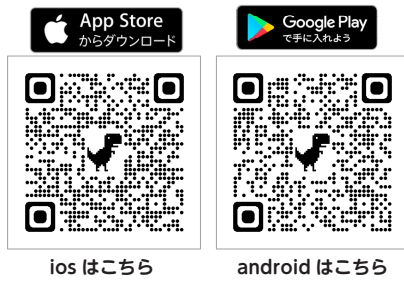
今後もさらに、より有用かつ最新の情報をお届けできるよう誌面の充実に努めてまいりますので、この度のアプリの導入、紙の冊子の廃止に向けた対応について何卒ご理解をいただき、4月以降、アプリのインストール、ご活用をお願いいたします。

日薬雑誌アプリ ご利用ガイド

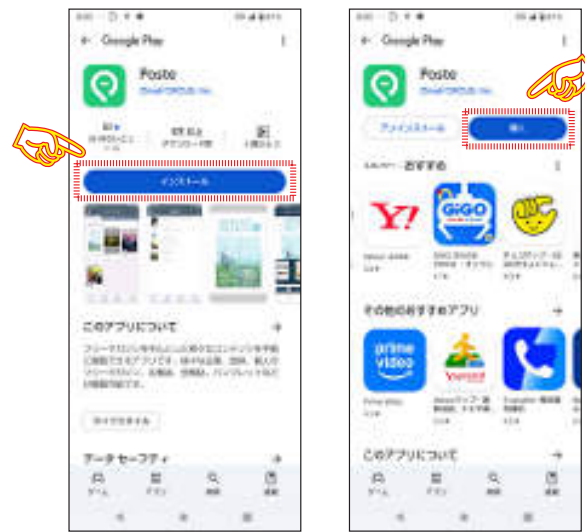
これまで日薬雑誌は日薬ホームページ（会員向けページ）からパソコンでの閲覧が可能でしたが、アプリでの閲覧も可能となりました。アプリはタブレット、スマートフォンでご利用可能です。閲覧には、必ず個人のID / パスワードの認証が必要になります。

1. アプリのインストール

① QRコードを読み取る



② インストールして開く

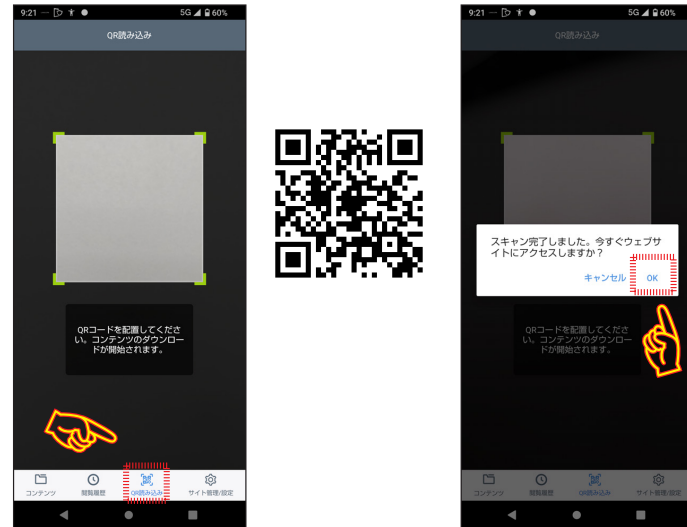


③ 初期設定



2. アプリから日薬雑誌電子書籍へ入る

① アプリでQRコードを読み取る



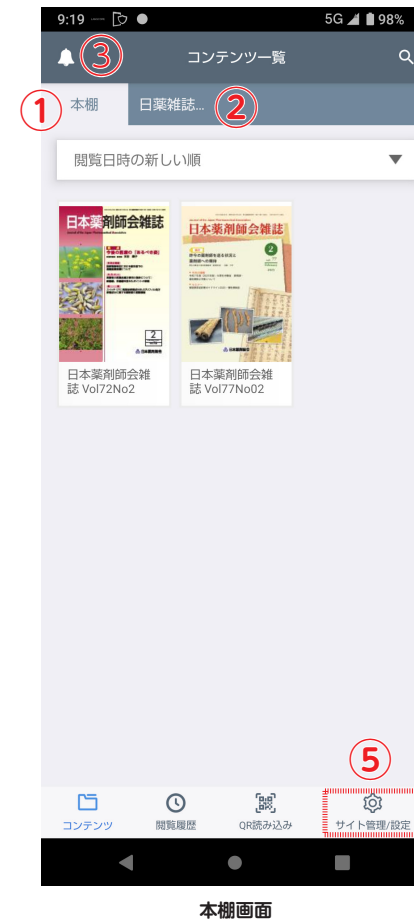
② ID/PASSでログイン



③ 「書籍を開く」をクリック



④ 「Posteで開く」をクリック



本棚画面



日薬雑誌電子書籍画面



電子書籍画面



バックナンバー

3. アプリの説明

- 「日薬雑誌電子書籍」のタブ (2) で閲覧した際に、「本棚」に自動的にダウンロードされます。
- 「日薬雑誌電子書籍」 (パソコンと同様の内容) が表示されます。
- 最新号が掲載されるとプッシュ通知を受け取ることができます。
- 今年度以外の書籍はもっと見るを押すと年度ごとに分類されています。(2019年より)
- アカウント情報の変更画面に行くことはできますが、絶対に編集しないでください。
- 目次: 目次から飛ぶことができます。
検索: 検索ができます。
ペン: マーカーを引いたりできます。
付箋: 付箋を貼ることができます。

ペン・付箋は記録されます。

※日薬ホームページ（会員ページ）の電子版は今までどおり閲覧可能です。印刷もできるようになります。

※ホームページの電子版も、個人の認証が必要となります。

日薬雑誌電子書籍 URL <https://e-nichiyaku.actibookone.com>

